TEAMさくらまち

令和7年4月11日



自ら学び 自ら考え 自ら行う

長崎市立桜町小学校 校長 片岡 勝志

始業式の日に伝えたこと

新学期がスタートしました。学年が一つ上がり、一段と子供たちのやる気が伝わってきます。4月7日の始業式で、私は全校児童に次のような話をしました。

皆さんが春休みを安全に過ごし、こうして無事に登校できたことをとても嬉しく思います。

さあ、いよいよ今日から新しい学年が始まりました。皆さんの顔を見ていると、よーし、今日からまた頑張るぞという気持ちが伝わってきます。みんなで力を合わせてすばらしい学校生活にしていきましょうね。

今日は、新しい学年を始めるにあたり、皆さんに、このことを伝えたいと思っています。「幸せになるための心がけ」

これから、次の4つのことに心がけてみてください。

1つめは、「やってみよう!」

何事にも自分からチャレンジしましょう。今日から、これまでやったことがないこと、苦手だな と思うことにも、どんどんチャレンジしましょう。人は誰でも、できるようになりたい、もっと成 長したいという願いを持っています。できるようになりたい、もっと成長したいと思うなら、まず、 やってみることです。

幸せになるための心がけ、2つめは、「ありがとう!」

私たちは、たくさんの人たちにお世話になって生きています。先生や友達のおかげで勉強ができる、遊ぶことができる。おうちの人が、たくさんお世話をしてくれるから生活ができる。「誰かのおかげで今の自分がいる、誰かのおかげで今何かができている」このことをいつも考えられる人になってほしい。「ありがとう」の心がけは大切です。

幸せになるための心がけ、3つめは、「なんとかなる!」

生活をしていると、いやなこと、苦しいこと、大変だなと思うことがあります。失敗して落ち込むことがあるかもしれません。でも、大概は何とかなるものです。「くよくよしないで、気持ちをきりかえる、あきらめないで前向きに進む」「なんとかなる」の心がけは大切です。

幸せになるための心がけ、最後の4つめは、「あなたらしく!」

人はそれぞれ、顔やかっこうが違うように、できることも、思っていることも一人ひとり違います。そして、あなたは気が付いていないかもしれませんが、あなたにはあなたのよさがあります。「人と自分を比べない、自分らしく生きる」周りの人に思いやりの気持ちをもって、「自分らしく」一生懸命生きていこう。こんな心がけは大切です。

今、私は、幸せになるための心がけを4つお話ししました。この心がけは、人にどんどんうつっていきます。この4つの心がけをして、自分の学級を楽しい学級にしましょう。そして桜町小をさらに楽しい学校にしていきましょう。

その後、6年生の代表児童が、次のような決意表明をしました。

新しい学年、新しい学級にドキドキした朝でした。桜町小学校最後の一年、どんなことが待っているのかと不安を感じながらも登校しました。私は、六年生になって頑張りたいことがあります。それは自分で考えて行動することです。

5年生の時の私は、音楽室や理科室に行くときに、他の人が動くまで待ってしまいました。また、先生に言われるまで動くことができませんでした。ですが、6年生になると1年生を支えなければなりません。私が1年生の時には、6年生が朝の準備を一緒にしてくれたり、昼休みに一緒に遊んでくれたりしました。

次は私が率先して動き、1年生のサポートをしたり、1年生を楽しませたりしたいです。そのためには、自分で考えて行動しなければならないなと思いました。

今日から、6年生のスタートです。今、何をしなければいけないか、1年生のために必要な動きは何

かを考えて動きたいと思います。そして、最高学年としてみんなを引っ張っていけるように責任感を持って頑張ります。

満開だった黄色の菜の花に代わり、校庭の満開の桜に晴れやかな気持ちになる季節となりました。 今朝、私は期待と不安が入り混じった気持ちで登校しました。私の一番の不安は、いつも私を支えて くれていた姉が、3月で卒業してしまったことです。姉はいつも私の一歩先にいて、何でも手を差し伸 べてくれました。

それほど、姉の存在は私にとってとても大きなものでした。しかし、同時に一人でも頑張ろうと思う 気持ちにもなっています。私が、6年生に進級して一番楽しみにしていることは、1年生とのペア活動 です。何もわからなかった1年生の頃、掃除の時間や朝の時間の時に色々なことを教えてくれたペアの6年生が、優しく接してくれたことを今でも覚えています。6年前の嬉しい気持ちを思い出しながら、今度は私が優しくする番だと思うと、早く1年生に会いたいと思う気持ちがこみ上げてきます。

また、ペア活動以外にも、学校のリーダーとしてやるべき事がたくさんあります。朝のボランティア活動などは不安もありますが、できることは一生懸命頑張ろうと思います。これまで頼っていた姉はいませんが、私には、6年生の仲間がいます。6年生みんなで支え合って、これまでの6年生が築き上げてきた伝統をしっかりつないでいきたいと思います。

6年生になった今、私には一つの目標ができました。それは、「下級生のお手本になる」ということです。下級生のお手本になるために、私は二つのことを頑張りたいです。

一つ目は、委員会活動です。私は、昨年給食委員会に所属していました。初めは仕事に慣れずに戸惑うことがありましたが、6年生の働く姿を見たり、アドバイスをくれたりしたおかげで少しずつ仕事に慣れることができました。私たちがスムーズに仕事をこなせるようにたくさんサポートをしてくれていました。なので、私も初めての委員会活動で不安な5年生のお手本になれるように頑張りたいです。

二つ目は、登校班のリーダーとして、下級生を安全に学校まで送り届けることです。昨年度6年生は、登校中に下級生が危ないことをしていると注意をしていました。みんなが安全に登校できるよう引っ張ってくれました。私たちが受け継いだ黄色いたすきをかけ、責任をもって先頭に立ち、安全に下級生を学校に送り届けたいと思います。

一つ一つ当たり前のことを当たり前にできるようにしていきたいです。そして、伝統ある桜町小学校 をさらに良くしていきます。

どれも、学校のリーダーとしての意気込みを感じる、素晴らしい発表でした。 これからの子供たちの頑張りを力いっぱい応援していきます。